

ら、早い時期での接種機会を設けられるよう調整する。
 ④抗原検査キットは町内で購入できない。町として、診療所や薬局等で扱う予定はないのか。

⑤検査キットが買える場所が作れるか調べます。

⑥感染した場合どの程度で回復に向かうのか。

⑦町で全数把握はできないが、関係者等からの聞き取りでは長い人で発熱が4日程度、咳が一週間程度続き、咽頭痛、嗅覚障害、味覚障害が出たり後遺症で頭痛が取れていない方もいる。

○産業振興課所管

▽新生児誕生記念木製品贈呈事業について

新生児の誕生記念記念として植樹を実施していたが町内産のナラ材を活用した積み木を贈ることとしたい。制作費用として42万2千円を予算計上する。

▽森林整備事業について

森林環境譲与税を活用した補助事業を実施する。

補助対象事業は人工造林、樹下植栽、下刈り、除伐、保育間伐、間伐、枝打ち、更新伐、鳥獣害防止施設等整備、森林作業道整備。
 ⑧林道、作業道の除雪費も対象にすべき

⑨設計の段階で除雪費を見ることが出来るか検討したい

⑩林道作業道の維持管理は事業対象にならないか。

⑪維持管理の補助金は今のところ無い。

○企画政策課所管

▽深地層研究計画について

今年度3回にわたり開催された幌延深地層研究の確認会議で確認できた内容の報告があった。

これら確認会議での確認結果を受け、幌延深地層研究計画が三者協定にのっとり進められていることを確認した。

⑫今の計画では令和10年度までだが、いろいろな研究機関を検索しながら、ある程度延長できるような研究はないのか。

⑬「令和2年度以降の幌延深地層研究計画」は北海道

も含めて確認した中で認められた計画期間が、令和10年度までと確認されている。別の研究をということであれば、別な枠組みの中で今後議論していかなければならないことかと考えている。

▽原油価格物価高騰緊急支援事業について

円安などの影響で燃料油価格の高騰が続いている中、コストの価格転嫁が困難な町内運送事業者等の所有する各車両（リースは含まない）に対し支援する。

支援金は、貨物自動車運送業が大型車1台4万円、中型車1台2万5千円、小型車1台1万5千円、軽貨物1台1万5千円、旅客自動車運送業が1台2万5千円、産業廃棄物収集及び建設業が1台1万5千円。

長期化するコロナ禍や物価高騰により多くの事業者や町民の生活に影響が出ています。個人消費の下支えにより、落ち込む消費行動の喚起を促し、地域経済の好循環の回復と活性化を目的とした商品券の発行事業

としてプレミアム商品券対策事業を実施。1冊5千円で4千3百セット販売する購入限度額は町民世帯当たり8冊、町外世帯2冊とする。プレミアム率は加盟共通券20%、飲食店専用券20%、合計40%となる。
 有効期限は発売日から令和5年3月31日まで。

▽企業立地促進奨励金制度の新制度の新設について

幌延町への新規企業立地の推進を図ることを目的に取得価格500万を超える事業用資産の新設等に係る固定資産税相当額を奨励金として3年間交付する支援制度を新設する、幌延町過疎地域持続的発展市町村計画において固定資産税の課税免除を受ける製造業、旅館業、情報サービス等業、農林水産物販売等業以外の業種に対し、奨励金を交付する。

議会を
傍聴しませんか！

議会は、町の予算や身近な問題について話し合う大切な会議の場です。皆さんの選んだ議員の活動や町政の方針などをぜひ直接ご覧ください。傍聴の際は役場1階の総務財政課で受付をして3階の議場までお越しください。

議会の日程は告知端末機でお知らせしています。



- 編集委員長 西澤 裕之
 副委員長 無量谷 隆
 委員 佐藤 忠志
 委員 高橋 秀明